-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、消化器内科では、国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科と共同で実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報・臨床病理学的情報等を下記研究代表機関に対して 提供しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報・臨床病理学的情報等を「この研究課題に対して利用・提供して<u>欲しくない</u>」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

「共同研究課題名」 マルチモーダル AI を用いた膵神経内分泌腫瘍 Grade 予測システムの開発

「共同研究の研究代表機関及び研究代表者】

研究代表機関・研究代表者:国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科 肱岡範

本研究に関する問い合わせ先:国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科 山重大樹

電話:03-3542-2511 (応対可能時間:平日9時~16時)

[利用・提供の対象となる方] 1996年1月~2024年12月までに当院外科にて根治的な外科的切除が行われ、病理学的に膵神経内分泌腫瘍と診断された方

[利用・提供している診療情報・臨床病理学的情報等の項目]

診療情報等:診断名、手術時年齢、性別、既往歴、併存疾患名、手術日、術式、腫瘍の部位、サイズ、ステージ 臨床病理学的情報:膵神経内分泌腫瘍の病理診断の詳細、再発の有無、全生存期間、造影 CT 画像データ、超音 波内視鏡下組織検査画像データ、超音波内視鏡下組織生検・外科的切除検体標本

[利用・提供の目的] (遺伝子解析研究: 無)

膵神経内分泌腫瘍の治療方針の決定、特に経過観察と外科的切除を決定するための診断支援ツールとして、通常行われる造影CTおよび超音波内視鏡の画像所見を用いたマルチモーダルな人工知能(AI)によって、悪性度(Grade)を高精度に予測するシステムを開発することを目的とした共同研究実施

[主な共同研究機関及び研究責任者]

- 1. 東京大学医学部附属病院 消化器内科 特任講師 高原楠昊
- 2. 東京医科大学病院 消化器内科 教授 糸井隆夫
- 3. 日本大学医学部附属板橋病院 消化器肝臓内科 教授 木暮宏史
- 4. 国立国際医療研究センター病院 消化器内科 部門長 山本夏代

「研究実施期間および主な提供方法」

期間:研究機関長の許可日より2030年3月31日までの間(予定)

提供方法:□直接手渡し ■郵送・宅配 □電子的配信 □その他()

「この研究での診療情報・臨床病理学的情報等の取扱い」

倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報・臨床病理学的情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者:東京女子医科大学 消化器内科 教授 中井陽介

研究内容の問い合わせ担当者:東京女子医科大学 消化器内科 講師 白田龍之介

電話:03-3353-8111 (応対可能時間:平日9時~16時)

[東京女子医科大学における機関長]

理事長 清水治